

# 新年度の入学に寄せて



うすべにに葉はいちはやく萌え出でて  
咲かむとすなり山桜花

若山牧水

日本の地方や山間部では、この時期山桜が見事な景観を見せます。花よりも葉が先に潤沢な茜を含んで萌え出で、その後葉がほぐれようとするころ、純白の中に清らかな淡紅色を含んだ花が開き、格別の美しさです。

平成31年4月11日(木)、ここ広州日本人学校でも密かに花を咲かせました。それは、小学部、中学部1年生を迎え入れる教室に新入生を待って咲かせた花です。入学の前に先生や上級生たちが、教室を華やかに彩りました。入学式の子どもたちは、新しい生活への希望に胸を膨らませ、ひたむきで純粋な思いをいっぱい、学校の門をくぐりました。まさに、萌えいつる春にふさわしい、晴れ晴れとした面々の「咲かむ」とする成長の門出です。入学式では、緊張した面持ちの1年生が凛とした姿勢で真剣に臨みました。その子どもたちの気持ちに、保護者の方々、職員、上級生がそっと寄り添うように見守り、会場全体が温かな雰囲気でした。こうして小学部新1年生78名、中学部1年



生28名が入学致しました。また、広州日本人学校の中庭には、南方にふさわしくバナナの太木があり、その木のもと、中学部は1年生の記念の姿を写真に残しました。

今年、年号も改まることとなり、国際社会の変動がめざましい昨今ですが、子どもたちにはのびのびとまっすぐに育ってほしい、そしてこれからの社会に悠々と生きる力を身につけてほしいと願います。そのためにも、広州日本人学校での学びを通して初々しい希望や願いが叶えられますよう、私たち職員も努力していくつもりですので宜しくお願ひ致します。